

平成28年5月30日

杉並区議会議長
井口 かづ子 様

道路交通対策特別委員会
委員長 大熊 昌巳

道路交通対策特別委員会活動経過報告書

道路交通対策特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 活動年月日

- (1) 平成28年2月26日 報告聴取
- (2) 平成28年5月18日 正副委員長互選

2 活動経過

- (1) 平成28年2月26日

① 外環道の進捗状況について

国は、外環道の工事の進捗状況について、外環道の沿道住民に対し広く情報を提供するために、広報紙「外環ジャーナル」の配布とオープンハウスの開催を行っているとのこと。

ア 広報紙「外環ジャーナル」の配布について

広報紙「外環ジャーナル」は、1月21日に外環道計画線の約100メートルの範囲に、約3,500部のポスティングと、新聞折り込みで約5万5,000部が配布され、国、都、NEXCO東日本、NEXCO西日本の4者で構成されている事業連絡調整会議の開催状況や、東名ジャンクションの立て杭工事の進捗状況、埋蔵文化財調査についての記事が掲載されているとのこと。なお、東京外かく環状国道事務所のホームページにも同内容が掲載されているとのこと。

イ オープンハウスの開催について

オープンハウスは、2月19日から22日の4日間、外環道沿線の7会場において開催され、述べ559名の来場者があり、杉並区においては、2月20日に桃井第四小学校で開催され、92名の来場者があったとのこと。パネルや模型を用いた外環道の進捗状況や家屋調査の方法などの説明があり、来場者からは、

外環の事業概要に関すること、家屋調査や環境に関すること、各ジャンクションでの工事に関することなどの質問や意見が出されたとのこと。

② 交通事故の状況について

平成27年6月1日から、危険な違反行為をして、3年間で2回以上摘発された自転車運転者は、講習を義務づけられる、改正道路交通法が施行されたとのこと。

ア 過去3年間の交通事故件数の推移について

平成25年から27年での過去3年間の交通事故件数は、1,735件、1,481件、1,449件と減少しており、自転車交通事故件数についても、690件、617件、571件と減少しているとのこと。

改正道路交通法施行後の6月から12月までの交通事故発生件数は、平成25年、26年の同月と比べても、おおむね減少傾向であるが、交通事故において自転車に関与した割合は、約35%といまだ高い状況であるとのこと。

イ 自転車事故防止に対する主な取組みについて

改正道路交通法施行に合わせ、さらなる自転車事故の減少のため、区は、広報による周知や警察との連携のもと、通勤通学時に利用される生活道路において、街路指導などを行い、各警察署においても取り締まりを強化したとのこと。

以上のとおり、2件の報告を聴取し、質疑応答を行いました。

(2) 平成28年5月18日

正副委員長の互選を行い、その結果、委員長には大熊昌巳委員、副委員長には山本あけみ委員がそれぞれ選出された。

以上